

事務事業評価シート

評価対象年度 平成 19 年度

【事務事業の基本的事項】

事 務 事 業 名	チャイルドシート購入費補助金				
担 当 課 係 名	環境防災 課		生活環境 係	作成者	雲雀秀人
総 合 計 画 で の 位 置 づ け	施策の大綱	安心・安全で潤いのある生活環境のまち			総合計画の ページ
	基本計画	交通安全の推進と交通環境の整備			
	主要施策	交通安全教育の推進			90
予 算 費 目	一般 会計	2 款 総務費	1 項 総務管理費	8 目 交通安全対策費	
事 業 期 間	平成 年度 ～ 平成 年度		新規／継続の区分		
性 質 区 分	☐ 市民サービス ☐ 公共事業 ☐ 施設維持管理 ☒ 補助金 ☐ 内部管理				
根 拠 法 令 等	仙北市チャイルドシート購入費補助金要綱				
事 務 区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務				
運 営 方 法	☒ 直 営 ☐ 直営（一部民間委託） ☐ 民間委託(全部) ☐ 補 助				

【事務事業の実施内容】

事業の対象 （誰のため・何を）	乳幼児
事業の目的・意図 （どういう状態にしたいのか）	チャイルドシートの着用率を高め、乗車中の乳幼児を交通事故から守る。
事業の内容 （どのような業務、活動を行うのか）	チャイルドシート購入代の補助

【事務事業の推移】

（単位：千円）

	項 目		単位	18年度実績	19年度実績	年度実績
効果	活動指標	補助金交付件数	件	48	51	
	成果指標	チャイルドシート着用率（秋田県）	%	38	35	
投下コスト	項 目		総事業費	18年度決算額	19年度決算額	年度決算額
	事業費（人件費を除く）(A)			433	458	
	財源内訳	国庫支出金				
		県支出金				
		地方債				
		その他				
		一般財源		433	458	
	人件費 (B)		—	2,356	2,421	
		職員数	—	0.3	0.3	
		職員平均人件費	—	7,853	8,071	
	(A) + (B) 投下コスト		—	2,789	2,879	
単位コスト	活動指標1単位当たりコスト （円）		—	58,104	56,451	
			—			
	市民1人当たりのコスト(円)		—	87	92	

【事務事業の今までの成果】

チャイルドシート購入者（申請者）の経費節減

【事務事業を取巻く環境】

国・県・他自治体の動向	
事業に対する市民の意見 （事業に対する期待、要望、苦情等）	チャイルドシート購入費補助件数は増加傾向にあり、市民の期待がうかがえる。

【一次評価】

判 定	事 業 の 方 向 性		判 定 に 至 っ た 理 由
A	A	現状のまま継続（実施）	市民のニーズもあり、乳幼児を交通事故から守るためにも必要でありA判定と判断。
	B	見直しの上で継続（実施）	
	C	大幅な見直しの上で継続（実施）	
	D	休止・廃止（統合を含む）を検討する事業	

※一次評価の判定がB～Dのときは、下記に必ず記入すること。

【具体的な今後の取組内容（改善の方向性、対象、意図、手段等について記載すること。）

【二次評価】

判 定	判 定 に 至 っ た 理 由
A	交通事故死傷者の減少を図る、交通安全運動の推進は継続した取組が必要と考える。

一次評価診断図

